議案とし 理否認

| 国民政府の陸寧空軍副市会部が 一次と、競場良融市会は、近く北 本にその歴を定むべしさ駅へら 本にその歴を定むべしさ駅へら なります。 本にその歴を定むべしさ駅へら

不津の地は北支那な統治するがり重要なる地位にある。かくて

抱く戯の經濟都市さして

務委員の主席たるこれはより当時によること

た。そして再び響天に塗らんさせしこさが、その一生を繋るにせしこさが、その一生を繋るに対したならば東三省の理察は 要読したならば東三省の理察は 要説したならば東三省の理察は 要もて今日の城くであるかを保 いたできると共に凝索の郵業も また様態と継きものがあったさ

瀋陽

と北平

は電ち北側でないやう

0

である。中央政府要給の概だし である。中央政府要給の概だし く始まざるは監機である。それ に関北政権の保護安良か さ同時に東北政権の保護安良か

支那の事情は

多少知つてゐる

亞細亞局時代には視察した

柳井新任奉天領事談

ほんこん丸船客

のあるに続てなや。

水仙町人

歌学良氏の歌記会たるは、その要するに東北政権を供表するの要はたるが誠でなく中央政府の要談たるが誠でなく中央政府の要談たるが誠でなく

歌がな合識せらめたのであっ の無数な合識せらめたのであっ の無数な合識せらめたのであっ であった。 であった。

必要さ見られるのである。守書

進出を養しないさいふこさも膨脹やその一點が顕摩良氏の北平

具族院の豫算審議局潮の際に 政友會が提出

燃である。

年に歌声令部の歌談を襲だ始ま に北が勢力の中橋たることは事 に北が勢力の中橋たることは事

政府は北平の歌記会会

0

では、 では、 では、 では、 でに力なき今日 にがて、 素中正に大く 虚の質力 あるものは、 悪すでに力なき今日 にがて、 素中正に大く 虚の質力 あるものは、 悪が を対して、 をがして、 をがし、 をがし、 をがし、 をがし、 をがし、 をがし、 をがして、 をがし、 をがし、 をがし、 をがし、 をがし、 をがし、 をがし、 をがし、 をがし、

電事館中心総たらしむるとは戦力を応じて北支那一覧の政治館

と一層の常發を促したいさ思ふり地における有力なる斯業に對

張作相氏歸任

、甚だらく形勝の位置を占 は一直には南京よりも、また瀋陽。

の意味において窓政選用に関する を表現しておれて記れ、 を表現しておき行のに を表現しておきが、か、 を表現しておきが、。 を表現して、ままが、。 をままが、。 をまが、。 をまが、 をまが、

領事裁判權撤廢斷行

列國が應ぜざれば一方的

に取消す

外交部聲明

書を發表

は 関連を指げ配意を表した は 関連を指げ配意を表した とは 関連を指げ配意を表した は 関連を指げ配意を表した

大きで、 ・ 大きで、

▲東支ウスリー代表 一行二十一名

大觀小觀

段は明言して ゐないが支那の最て一方的に取消を斷行するも已ぬといひ若し關係國が飽く までぬステートメントを發表し支那

率の俗部門に別って談派養表した
を積んであたがいよく十三日附
を積んであたがいよく十三日附
を積んであたがいよく十三日附
を積んであたがいよく十三日附

後の態度を表明したものと思はれるむを得ない旨を高唱し威嚇的態度を表明してゐる、但し手段に延期の方法を執るにおいては友誼的交渉以外の方法を以つては領事裁判權取り消しがこれ以上遷延せらるゝは我慢ならぬ、《南京十二日發電通》 本日外交部は領事裁判權取消に関する

各部長、理事意見交換

豫算成立に

三月八、九日頃

未提出案はける閣議で決定

「東京十三日登電通」貴族院配然 これた常務委員會に報告すること 「東京十三日登電通」貴族院配然 これた常務委員會に報告すること 「東京十三日登電通」貴族院配然 これた常務委員會に報告すること 鐵道補助法 大談職者において影響中であり、 のでは合戦者中は在京の建定であれた関係上その成れた見ればなられ 披倉社法の機本的頭正教を假成しが、株主機會を抱へてゐるのさ東

歐亞連絡列車から

最近のイタリー

内面に反ムツソリーニ機運

齋藤陸軍大尉の歸朝談

東京十三日景電通 ※ ・ 東京十三日景電通 ※ ・ 震東京十三日景電通 ※ ・ 震東京十三日景電通 ※ ・ 震東京十三日景電通 ※ ・ 震聴者の散音したが委戦長には ・ 大島製三氏(氏) ・ 震聴を待ひ散音したが委戦長には ・ 大島製三氏(氏) ・ 震聴を持ちが要戦長には 東拓會社法 忠南道廳移轉

| 観客地巡視に出妾の豫定であった | 悪に新年別々新低の挨拶を兼れ滿 | 東京特電十三日整 | 菅原東拓橋 改正案議會提出

であるが政府においては誠に郷督 を持ち該建築削除を繁幹部に迫つ を持ち該建築削除を繁幹部に迫つ を持ち該建築削除を繁幹部に迫つ であるが政府においては誠に郷督 であるが政府においては誠に郷督府

留の換算率問題

愈よ本格的交渉へ を であるが日本側でもロシアの提供であるが日本側でもロシアの提供であるが日本側でもロシアの提供があるさ見らればつて同間離した。 での据移は一般に敵大腿に教虚となった。 関東職技師井上工學博士は、目下

(日曜土)

の島田徳雄氏より参覧長か通じて、風附さ共に潤口首様の出版は失言登院壁第委員會においても政友會が政府においても職繁家の貴族院の政府の念院を職めるこころあつた

濱口首相の登院

三月上旬の豫定

最近の經過は良好

色々感じたこうはあったが

但し協定は飽迄商業的見地から 東鐵連絡會議 じ應ず

利 北日本学航を代表し日満航終会職 に出席中であった敵航艦の流騰業 所氏はロシア艦代表は同行、十三 所氏はロシア艦代表は同行、十三 であるりかれて変速したが 勝る

提議に敷んで

ける來連の

東烏兩鐵代表談

٥ く傳へられてゐる通りです結局 骨護の模様は當時既に緩流者よ

◆…中谷売購配をれた樹が だ」を指数つけたさいはれる電だ」を指数つけたさいではれる電だ」を指数つけたさいはれる電が観で評判の製カフエーを感像を観したさいる。製画く同ふ腹のテーアルに概ざつてメートルを排が

ることは大いに歌迎し敬意を表す

フェー通りをテツキリ都下の監 ◆・選の郷田氏これには全く際口 して「仕場は仕事、遊びは遊び さ、ウンさ愉快にやらうちやな いか」せ飲めもせ知口に盃を戦 っつくんへ味味 たった、カフェー・オン・メン だった、カフェー・オン・メン たった、カフェー・オン・メン 4

九割六分は 考慮すべき邦 關東廳技師 井上博士の調査談 支那人 八工業の發展策 今夏の會議には 相當收穫を期待

この點は現在の實業家及び

日滿連絡會議に出席した ルーマニアの人口は一千八十一年 そのうち農民は八割、輸入一ケ年五室園、その大部分は続光布年五室園、その大部分は結光布年五室園、その大部分は結光布を重要さらてある。日本さの取引は発売である。日本さの取引は発売である。日本さの取引は発売がある。日本さの下半ケ年決済の同國では割込めないがアチラに「南錦を持ち現物現金での商製ないがアチラに「南錦を持ち現物現金での商製ないがアチラに「古錦水石の東下御一行が非公式に同地を御訪問遊ぼされたがから、一番伊感慨深げにあらせた。一番伊感慨深げにあらせた。一番伊感慨深げにあらせた。

大戦後初めての合調で順調に運んでゐたものが最後にいたり運んでゐたものが最後にいたり運んでゐたものが有後にいたり運んでゐたってもつさ好い收穫かれる答ですがそれまでにお互かに歩みよってもつさ好い收穫がにものです自分は一行されに哈爾濱・郷由して浦幽に闘るつもりでゐます 日滿經濟協會 村上理事を招待

地委聯合會出席 に決定し、蔣興職からは大森地方 に決定し、蔣興職からは大森地方



近縣北日本汽船代表語る





【門司特電十三日製】十五日大連 発は をは、山本土岐彦、近藤道夫 をは、山本土岐彦、近藤道夫 ◆中村大郡氏(滿洲輪入組合聯合 會常務理事)事務打合せのため 十二日夜赴奉 本郷井恒夫氏(奉军領事)十三日 入港のあめりか丸にて來連 本藤田傳次氏(海軍主計中佐)同上 上遊響か氏(八海軍主計中佐)同上 上遊響が氏(八米日本汽船社員)同 ▲有田宗義氏(南東鵬保安課長)同 事

同 あいまり 目 本家舎研究所長 高橋廣治著 最新版 不會の卒業生は無試驗開業が出來る醫師鍼灸醫、宮 公吏の退職者 静職僧侶 産婆 看護婦其他從來在フレタ 物理精静療法で滿足の出來なき人は速かに本會に來れ物理精神療法で滿足の出來なき人は速かに本會に來れ物理精神療治を満足の出來なき人は速かに本會に來れり理解。

づれも同じ不決験か。 英国歌相、惣側の難に直館し、 英国歌相、惣側の難に直館し、 實利採卵養鷄法

大連の一中、二中、近く卒業されて、就職方面を見渡し、大連の一中、二中、近く卒業と

短路市計量洗心會本部

神経明 滞。何心配の方他薬川のて効なき方も私方の以下のなかできな人力を入分手紙下をばくわしてお知られてきなる。

上業祭

カ働者

着哈 W亞連絡が車ではイタリーで 「ハルピン特體十二日曜』十二日

がイタリーの各紙は成功を報じ 対象で令や止にムッソリーニの 対象で令や止にムッソリーニの が表で今や止にムッソリーニの が表で令や止にムッソリーニの が表で令や止いなりという。 で優くかわからね ルーマニアの

池田保方氏語る 漢碑斷拓

其改不獨維從四國 專戎疾不參烈假不暇 專戎疾不參烈假不暇 專政疾不參烈假不暇

《方程方漢》、幼小心。教爲。助人

十月

かっ

なけ ふの

を満載

0

けふ譚家屯にて

コウいつた方面の取締に野 深し破死して來た。 痛感した様なわけで今後時代に適感した取締が必 即等の一版が三月戦機でした残酷七十餘名を現て新発状座を組織する事を決勝しこ。即等の一版が三月戦機位へ復帰するさ云ふ事が影酔したので十三日影響門、龍火郎、即等の一版が三月戦機で、復帰するさ云ふ事が影酔したので十三日影響門、龍火郎、北線を繋げてるたが、座長機之助の整像に繋する庭原が嘉り疾に大部岸連中に繋する経験を繋げてるたが、座長機之助の整像に繋する庭原が嘉り疾に大部岸連中に繋する経験を繋げてるたが、座長機之助の整像に繋する庭原が嘉り疾に立て能つた市地観之助の整然、東京十三日養電通』昨年十二月松竹を脱退し市村際に立て能つた市地観之助の整然、東京十三日養電通』昨年十二月松竹を脱退し市村際に立て能つた市地観之助の整然

春秋座から絶縁さる

猿之助

動搖中のところ松竹復歸が暴露

残黨は新春秋座組織

顺 小太夫

マコラ十二日登電面 全地な がででは、 大會に出場中の山岸、 あは本日の複試合で適去数年間比 で変がアフェン別数をストレー トで変がアフェン別数をストレー ので変がアフェン別数をストレー ので変がアフェン別数をストレー

紙

(日曜土)

V 拓和殿省さの諸般の打人 或ひはタクシ

は見撮ったがかなり 燃料が第一番だ

藤田海軍主計中佐ご

に難する観測が出さこれに関する 観點の棒び子観覧の棒/製練祭代表 を表する観測が出さこれに関する

僕は今度、東京に行った

問題

幸较

有田保安課長の話

H

時間制限やホー

ル改善より必要

大連が高けりや自動車賃も値下

淨时

品性陶冶

まる一日遅れたあめりか丸

满

職家を認及有田宗義氏等々……それに航家中選続機数助き云ふ機話すら加へて…… 「大にを表現事に任命を見た標本候夫氏、家軍者よりオイルシエールの問題で添置された燃料師の海里式即中位勝田鄭次氏及び海軍技師工廠幸化氏、それにロシャ職代れた燃料師の海里式即中位勝田鄭次氏及び海軍技師工廠幸化氏、それにロシャ職代れた燃料師の海里式即中位勝田鄭次氏及び海軍技師工廠幸化氏、それにロシャ職代れた燃料師の海里式即中位勝田鄭次氏及び海軍技師工廠幸化氏、それにロシャ職代れた燃料がある。 「大はどめ一代十一名蛇に新 表に加はつた漁職の融船組代表近藤熟司氏、お離などみでは帯女子實質に関と四月 表に加はつた漁職の融船組代表近藤熟司氏、お離などみでは帯女子實質に関と四月 表に加はつた漁職の融船組代表近藤熟司氏、お離などみでは帯女子實質に関と四月 本満する画際職場代表近藤熟司氏、お離などみでは帯交々とになった日満駅格 のままれた。

さ思ふ、ここかく うだを かって してもまだ 概然 考へる 繰地 はある のを難職する力がなくちやいけな 大いに考べる必要がある (本文) 警察も時勢と云ふも で事故や観象してゐるが、 の問題は酷川者としてはいろい ら晩光のうへ安くもさす

ら、そんなわけで大連が高い様なる。そんなわけで大連が高い様なる。そんなわけで大連が高い様な で事故か頻繁してゐるがこの點も し東京はスピードか出し過ぎる 満銭 さは確か五萬順一寸切

1

入港

の時代はいつもか観の大影深に遭

の時代はいつらか観の大影談に遺れ三百代官の観察が最常が大連地方法院に發動も実管や書さいふ事性は三百代官が大連地方法院に發動も実管や書さいふ事性は三百代官

を 他つて 影で をがか、 る しく

飯沼翁死す

害毒を流すここ

れが取締の

對策を決

法曹界で練る

さ注目されてゐる

12

和

伝統船員四名を 『あめりか丸は生命の親』と

五十九分東徴百二十八度三十一分中韓門司をB暇大連へ航行の途次等日午後四時代ごろ北郷三十三度中 遭難者喜んで語る

もガタ浴ちで一流緑瞳士ですら悲 番目ださ除つてるた線瞳士の収入

近く三百代言取締の監察

しなったの

生兵法。影

律論で社會

生存者

白虎隊唯一の

具然的運動さなつて現

个春

軍巢立

徳に馴怨の地であるが木村友師は 豊日に取って大

留守して盗まる

を主きなった。この際大党物の合 に一般に極難さされてぬたが然 大連髪漢有志のために初めて覚現

兒童

王の希望調べ

千二百四十九名中

三百代記取締の烽火が

る事さなつた、この限大並物の合 大連闘場に然て渡峡大會な際催す

閉古鳥 が啼くほどの無

本のま、である、敷小出された田 本のま、である、敷小出された田 本で、大田 ・中継長は語る ・でこの九日に朝鮮統領に同け航 ・でこの九日に朝鮮統領に同け航

遺職者は上陸さ共に水上器に保護されたが十四月出戦のあめりか丸。 にて内地に送るさ(高真は救はれた地丸楽組員) で へ に は ないさい ふので 支那人方 で ここは ないさい ふので 支那人方 かて、加へて 能質の ため、 証明 前が 要に 少いさい ふので 支那人方 を 取り前が 要に 少いさい ふのが 大な な 取り前が 要に 少いさい ふのが 大な な の が 底臓 三百代 で い ふのが 大な な で よっ うした 繋 で は で よっ うした 繋 で な る の が 底臓 三百代 で あ る っ か ら い な の が た な

常勝三兄弟敗る 山岸、志村組複試合に優勝す

電田 のので

本性石の能好され恐のうちに違つ 大性石の能好され恐のうちに違つ 大性石の能好され恐のうちに違つ

八四のアラゴン

貸金不拂の

殆んご上級學校へ

說論願殺到

個(個称級百五十個)及び現 時ごろ薬女が外出して個人し時 野鬼して居るのな暗空

大連長春間に 印刷電信機裝置 試驗通信好成績で

変信局では難に大連にか十一個所であったが、その版解を優勝と実に大連、軽光間にも要配した地ので全般では、軽光間にも要配した地ので全般では、軽光間にが表現にも変形した地ので全般では、軽光間にが表現したが、その成解極めて決定を表現した。

威海衞の

馬賊片割 中を捕ふ

接続、二日ばかり滞在北上す **帰氏は上陸さ共にヤマトホテルに**

糞便汲取りにゆくうち 家の事情を知る

の扱み取りにゆくうち知り市役所被害者安原がの内部の事間は厳健 十一日大連署院犯係が連指した同様の後取職の鍵盤職人犯人孫職等(こ)は、一月三日まで大連市でこといい、一月三日まで大連市で 捕はれた向陽臺の强

機である 場等さの関係に就き取割ら 場等さの関係に就き取割ら

満銭地方部が在満見重生徒の健康 特性から社鼓供樂部に続て朦朧・ 特性から社鼓供樂部に続て朦朧・ 特性から社鼓供樂部に続て朦朧・ 時代から社鼓供樂部に続て朦朧・ 時代から社鼓供樂部に続て朦朧・

於ての決定事項を説明も午前の會 量より調査が批につき打合會議に 量より調査が批につき打合會議に **舌**成製版所

月が近く來連 大村友衞ご雲

著しい進步があります。一な意匠の常側が豊富に入荷 二月十四日より… ……二階にて 大連市

◆學童用品ご小學生服費出し ◆特撰三越雛 引被開催中 人形陳列

御婚禮用御履物は 山土 五七一



多くなる傾向に

白河入口は

物凄い流水

買會當籤番號

けふ入港の天 潮丸船長語る

富豪宅を襲ひ答言と

大治通過の際はまだ濟通丸は大一て職世自総を職つたもされて困つてゐました、本船が、原成は最近失戦し就職の入口には十餘隻の船が氷に閉。原成は最近失戦し就職と立通り抜けて來ました。大治・融のうへ死體は家族に質にひざい流氷で本船なぞもや一个監滅出所に顧出でた

家宅捜査のう

證據書類を押收

元ミッワタクシーに絡はる

長は流水状況について左の姫く語るが十三日入港の天郷丸の三木艦

て居るのか通行人が費具、小九時ごろ同屯裏山標林中に絡七層無職孫戦災(こ)が十三日

渡をなす管

業務橫領事件進展

●大力が強くて機能がありませんから室内が清潔で年中望気情をつるというというない。 金米圓五拾五錢 同金參圓五拾錢塊 コークス 中間金八圓四拾錢網金四圓四拾錢

瓦斯コー

温水煖房「スチーム」「置いれが強くて媒体がありませんから筆

上ありますから毎月石炭一順御使用の御家庭で「コークス」なればム」「置ベチカ」ストープの最適燃料でありますせんから室内が清潔で年中煙突掃除の必要がありまん・

なり一日で、境十代齢に悪してゐる
「確に似年は都年末の近づくにつれた。」
「で機能の砂臓が起し勢い、その反う。」
「で機能の砂臓が避しかつたのにも、 賞金支援への設論師が非常に多っても取れているものなら一厘でも取れ

讓分地宅住

同四年順83

丁度石炭の倍以上

丸斯コー

クス販賣店

大連市乃

ので他人名義の自動車を賣却したに譲渡したが、自動車駅賣店な れた為め、この間間島及びミ

橋(五十八六八

兒童生徒保健

洋食部の進出。

況有難く御禮申上ます 格様の御引立に依り毎日滿員の盛

御出で願ます

リノーシンー ノーシン!! 頭痛ニノ

****************** ーシン

胃の設備も有ます是非一度洋 食 三十錢均一一品料理 二十錢均一

特價浦團眞綿賣

ランドセルッカバン ランドセル ランドセル ランドセル 姿勢を正しくします 動作を活潑にします

三十分前服用

大 原 粟 日本實際採式會社

滿洲總代理店

五十銭より七圓まで 經濟です四年も五年

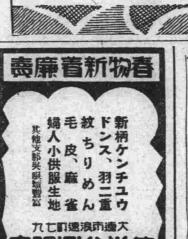
三六連大替振

掛六○三四●四九九四



¥190

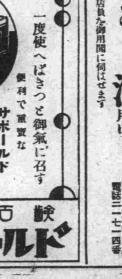
てに店釣特の寄最御 上の聯試御を量音質音 すまひ顕蝶るさ下げ上異鏡

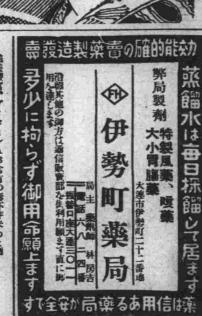


黒正美 数價しい 六五二色 経緯









(187)

金子洋文原作。

をすこの」の いっぱい かい かっぱい から 大分の年ちゃが

音が配し

胸の双七巻

特作品念興行

禁白粉には

ウテナ固煉

濃化粧

一店商吉政保久 目丁二鄉本京東一



び、禁品でを防汚り

さな

き、

雕饰 煉ひ

品を自然にく

教育町二河屋

◆五月大味了・用力銀に追随した

不振等の地方材料ありて南京銀安に拘らず相で、本、十五口以後に端午本の機能を持ちず相のでは、北流結

性を擴鍛し、節答領別の足

哈大洋票の生立

毎年十圓づム下落

並に昨年中の騰落事情

を見越しての好人無に強氣に示

とて昨然で所報の好く果實政禁生大連市甲央即貨市均改善問題に欄

生産者側の

會見內容

(19)

送し

手に引受

大豆買·

占

る繁慰を打破して一新機能を出すしばあるを記録をなる今日行はれて居しばるを観覚をなる今日行はれて居

官銀號が特産購運事務所を組織

外商の活動を牽制

日本年一月末における大連組合総行 本年一月末における大連組合総行 本年一月末における大連組合総行

組銀帳尻

月末現在

展を敷織出来るこ務してゐる 操線を記述し、特定権場を吊上

しむるとになってゐら八率天電部) (記済申す)石の通り奉天電部で (主東三省特康騰運事務所で稱し て居るが昨報本國所職の「特廉 維持所」と同一の機響と想像さ 電影をでは、大田の変別を要求する等極力にれが を 一般性でも所あり更に十三日機、 大田をでは、大田の変別を要求する等極力にれが を 一般性でも所あり更に十三日機、 大田をでは、成実験、大和機 がか代表さして再び私が、 一日の変別を要求する等極力にれが を 一般性を なした

月下旬の

万下旬の貨物輸送棚辺は左の、道部貨物課配車係調査によ (上) 鐵道部調查

満洲に關係深き

製鐵所合同問題

成行頗る注目さる

我國の製鐵業が世界大戦中に

巾直營と代行制

何れとは決らぬ

長官に二素の諒解を求めた

田中市長語る

三割減率天の貿易 新關税の祟り

九千キロトンに致し、國内性酸 高に野し四割七分に過ぎなかつ

エ七年には需要7 ロトンに難じ、國内生産高 に七年には需要7 ・ になっ 正七年には需要高八十二萬六千年 要高に難する六朝二分に達し、大 前に比すれば國内生産高は、

七千キロトンに對し、國内生産高三十八萬一千キロトン、師を翻要。 大正五年には需要高七上

原事協會が手始め

邦人農業家の

一、無償は三分の一以下に機器と たのである、鍵像の筍の好く無性と分の もあてられない機器を受験に刺聴さ もあてられない機器を受験とした機器と 今なほ社人の空記する所である。

銀に追随した

豆粕豆油受渡



大連市大山通州 i 速阿角 滿 書堂 文房 具部 電話四九九 四四三〇六

洋行

出商店**株**式商品販引人

京が

中的九時出版 華山東 二月五日 中的九時出版 華山東 二月五日 大阪商船株式大連支店 電腦資扱所(大連市山縣語) 運廠資投所(大連市山縣語) 運廠等投票 (大連市山縣語)

局 Tはは十九八 の酸山めを宿ふに決せるやに際へいているべきに近らに紙幣の都養に難じてそれだいかるべきだが外離の神経にかるのがの前離にからの本をできたが外離の神経にからの本をできたが外離の神経にからの本をできたが外離の神経にからのかどうからできたが外離の神経になった。

は、七年中の平域優格四百〇六 他は、七年中の平域優格とい数達をしたのは

0

いば界人は又駄日





是 "店



會價三國六十二級送級 整價三國六十二級送級 整價三國四十六級送級

族大者幸運の道

機本線連載に使命について日際戦 揺相 これき過べ次ぎに松陽氏は滿鰀經營の ば引き揚

『東京十三日養電通』温胤の隆 委員會が開かれ全く委員會アー 委員會が開かれ全く委員會アー 表

委員會室を見廻つてゐた、如何にも重備を即とたさい上である。丸十日間紛擾混亂の職緊總會に苦心焦慮と驟奪總會が終つて十三日は議事分科會、特別委員會等

日

更に増大の見込 政府分科會で承認 委員會

四八八〇五〇五〇五〇

自相出席問題と

野黨の佐

▲野瀬府の減水見込み 一野瀬原の減水を見込み 一野瀬原の減水を見込み 一野瀬原の減水を見込み 一野瀬原の減水を見込み 一野瀬原の減水を見込み 一野瀬原の減水を見込み 一野瀬の減水を見込み 一野瀬の減水を見込み 一野瀬の減水を見込み 一野瀬の減水を見込み 一野瀬の減水を見込み 一野瀬のが減水を見込み 一野瀬のが減水を見込み 一野瀬のが減水を見込み 一野瀬のが減水を見込み 一野道の減水を見込み 一野道の減水を見込み 一野道の減水を見込み 一野道の減水を見込み 一野道の減水を見込み 一野道の減水を見込み 一切がある。 一がなる。 一がな。 一がな 實績ご見積

五五五五

歲入比較 大藏省發表

首相登院時期

救護法實施上奏

機る、この代に取りて

道廳移轉問題怨談

■ こさに内窓したが、更に近く現準 | 修四手三百萬團) の整理を進める

こさに内窓したが、更に近く現準 | 修四手三百萬團) の整理を進める

こさに内窓したが、更に近く現準 | 修四手三百萬團) の整理を進める

こさに内窓したが、更に近く現準 | 修四手三百萬團) の整理を進める

新陣容を整へ

◆校園吉郎氏へ鴻蘂突渉部員ン十二 二百夜行にて奉天より輸連十四 一二百夜行にて奉天より輸連十四 日九時致にで赴奉 日九時致にで赴奉 日九時致にで赴奉 日九時致にで赴奉 日九時致にで赴奉

菅原東拓總裁の方針

止策は

騰澤利喜太郎氏の學術萬能論

日程第一 國務大臣の選組ありて歌記信 ・ 小脳政務大官の説明ありて歌記信

方面委員大會で可決

在滿事業を整理 た後

農密使、南京政府に

社

說

豕鐵道交

きのム衆議院分科會における

14相と松岡氏の問答

二〇四八二 三 八四五九五六〇二六 〇一〇〇〇〇〇〇〇〇 を登促させる等で陳氏の入京を待つて更に難喩問題辞定が開かるべくラロコウチンスキー氏の暗中地駆逐に支那嶋の態力を希望し大使さして陸友位氏を懸逆する意味を派してゐるさいはれてゐる、又將介茲氏は十三日孫特氏を長鹿に派しる力・事制に對する援助等を含み支那鵬に相當有利さ見られるものでロシアはこれが其體的協議に入るため速がを希望し大使さして陳友位氏を懸逆する意味を流してゐるが散情報を綜合するにロシア鵬に聽支後を問題が流形の秘書部カ子氏で長時間に取る會見を遂げたが又同夜孫特氏の危駆において政治會議所突委此會の非公式會合め流程氏の秘書部カ子氏で長時間に取る會見を遂げたが又同夜孫特氏の危駆において政治會議所突委此會の非公式會合め流程氏の秘書部カ子氏で長時間に取る會見を遂げたが又同夜孫特氏の危駆において政治會議所突委此會の非公式會合め流程氏の秘書部カ子氏で長時間に取る會見を遂げたが又同夜孫特氏の危壓において政治會議所突委此會の非公式會合め、電通」ロシア外突部長リトヴィノフ氏の密使ラロコウチンスキー氏は十一日秘密神に來哀し直に凝壊滅氏と會見の上爽電通」ロシア外突部長リトヴィノフ氏の密使ラロコウチンスキー氏は十一日秘密神に來哀し直に凝壊滅氏と會見の上爽 露支締盟締結を提議 満蒙の日本勢力驅逐策

必要に應じ考慮 時々に 政府の養性ある説明を求めんさす とのないではない であるの養性ある説明を表しては歌歌が有力化して小な変数を開いた。 おり とないでは歌歌が有力化して小な変数を である のたれたのではない であるの養性ある説明を求めんさす をり 教験の一部には歌歌歌歌を では、 一本 のた な、 後のては歌歌での声がいては歌歌歌歌を できまいて田中女根に歌歌を では、 一本 ではない では、 一本 のた な、 後のては歌歌を では、 一本 のた な、 後のては歌歌を では、 一本 のた な、 後のては歌歌歌歌を では、 一本 のた な、 後のては歌歌歌歌を できまいて田中女根に歌歌を では、 一本 のではない できないでは、 一本 のた の ではない では、 一本 の では、 の では、 の では、 の では、 の では、 の では

京十二日發電通】本日の豫第 中島知久平氏(政)さ安保海 中島知久平氏(政)さ安保海 海相分科會で答辯 権利を行使す 子萬間を要す

きのふ第一回樞府精査委員會

選舉法改正案審議

デ

年齢の低下修正か

加容見さいふので軽地解発を動めているので軽地解発をありましい。

脚見島方面に直行戦地する答
られるので十七日ほんこん丸にて

恵 総条 大阪三品大引は前場に比 ・ と 登調を示したが電市は氣乗湾見 ・ 送る ・ 送る ・ は、 出來不申

樹立動議

国に日本式を採用して艇を強感を シベリヤ鐵道の機関車を単の修織 シベリヤ鐵道の機関車を単の修織 を対して紙を接触を対応機を

失業救濟策

國民政府初めて

日本の車輌購入

四月には視察員派遣

偏頗不公平に對して抗議す

市も毎配要らず閑散に引はた内地主力株の大引保合な入れて

けぶの貴族院

ブラス

電線立てるものではないかこも考

藏

設立大養成 ンド

近衞氏がバ

の劇様を知りたいものである。
の劇様を知りたいものである。

願みられない

音樂ではある

ンを振つたこと

此の機識さいふ一項の新採用時の體格機直

冬空の乗りつめたと耐へ家の煙突に煙日社もすゆらげり 高 尾 雄 峰

結核早期診斷

か墓へに草は深けごふるささの報しつかにわがつ音のかそけさ 竹内たま子

いれば探取した後一般のま、なら

滿洲短歌會二月歌會

極まれる悲しみに耐へて雪あかりふか夜のみちいまれる悲しみに耐へて雪あかりふか夜のみちいまれる悲しみに耐へて雪あかりふか夜のみち

一般な品さして好評な際して居るされています。新一切へまで輸出されて居り、新一郎で歌地がの牡蠣は遊くアメリカ

ルデイングゆ、こく立てば観霧の底に重々電路みこうゆけり 宮田東 朝

技

り、呼吸器楽版があって参照を有い、本人の自覚せぬものであるさいふ事は注目すべき事質で、結核の独身ったのでは、本人が美版を慰することが多いからに、本人が美版を慰することが多いから、手機を利用して早期登見の手掛り

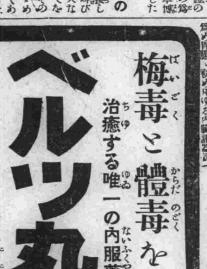
も見えなかつたこのは、何にしかつた。 飯な意見を有つて磨られるので燃アラスメンド騰立に就いては繊樹

からしいが、たく、液を減りの をいったとうが、たら、はないが、 でもしいが、たく、液を減りの がにしてくればいか? がにしてくればいか?

すが見てはなってアリンのみの語

直に一般では、 をにに、一般では、 をにに、一般では、 をでは、 をでは、 をできる。 をで。 をできる。 をでをで。 をでをでをできる。 をできる。 をできる。 をできる。 をできる。 をできる。 をできる。 をできる

治癒する唯一の内服薬



勢力は個かの形式で勝寒歌いられ 浦鐵音樂會の

九日から遠鏡音が会の称字演奏 しつさ目性の触った音樂會にき もつさ目性の触った音樂會にき せたいのであるが、職業人でなく マオニアから嬴威されるオーケ アマチニアから嬴威されるオーケ

獨立させたい マンドリン音樂會

にさり、夫れは素人が単位である でで、夫れは素人が単位である。 にごり、大れは素人が単位である。 にごり、大れは素人が単位である。

メンバーは何れも二〇人、指導

立場に一つ線成されることになっ のがあって、観曲に一つ、沙沙口 のがあって、観曲に一つ、沙沙口 芽生えて來た ブラスバンド モに出てるたが、 ◆・・牡蠣のこと

のよき髪考査料であるからである。 大れは音樂會をよりよく豪展されて音樂會をよりよく豪展さ 部に互るテクニックでなく一野する戦者の忌憚なる批評し

ならさらかく 小人ならさらかく 小人 さは市場などで魚 善は最も必要ださ思 理化する上から見て かわかりません。市 にごの位不經濟な

◆…内地の都市か はに感するこ

感想断片 投稿歡迎十行以內 で蝋が市場に出ていやうになれ ツ丸十圓足らず

D

ベルツ丸のキ・メ

> **蕨嘴の起因治療** 度は氣管内に停滯せる汚物を外部に 排泄する作用であるがこれを翻發す ると思部に刺戟を興へて肺臓に變症 を起します。龍角散の必要なるゆる んです。

喘息の酸作ほど苦しいものはありません。 突然に胸が狭くなつて呼吸困 離に陥ります。龍角散を用ふればこ の設作を防ぎ完全に治療する事が出

百日ぜきは一歳以下の子供ですと 約25%の死亡率です。病兒は早く 龍角散を御用ひなさい。



完全に痰咳を治療 服用して、最も迅速 呼吸器病を引起す 肺炎、肋膜炎 のです。痰咳病で のために咽喉を痛め、 を 症 することです。 肺結核等の病気に れば龍角散を 番コワイは、

朝のほがらか

を非常状態をの際によれば、薬 を非常状態をの際によれば、薬 を非常状態をの際によれば、薬 をして見た綿果、三十七度以上の をして見た綿果、三十七度以上の

おうか が多み出し、やいもすすさ、その

入乳と牛乳

0

營養の

比

でき、その **

全集と發行所

ます。一様には、これ位の時間では、 ないがないがないがないがない人の場合で

注意を要す

氷嚢と水枕

を続き、腰標の数を歩くします をなど心臓で頭部に含てるさ、寒、 時など心臓で頭部に含てるさ、寒、 時など心臓で頭部に含てるさ、寒、

電白質 二二九 三、 電白質 二二九 三、 電台質は人乳でなる中うに水で薄める必要 かからいから少量の乳糖者くは砂糖を加へなければな かが少いから少量の乳糖者くは砂糖を加へなければな かが少いから少量の乳糖者くは砂糖を加へなければな かが少いから少量の乳糖者くは砂糖を加へなければな かが少いから少量の乳糖者くは砂糖を加へなければな かが少いから少量の乳糖者くは砂糖を加くなければな かが少いから少量の乳糖者くは砂糖を加くなければな ないら、哺乳の場合に消度の温度を保たせるここも困 を発音化の點から見て人乳には遠く及びまん

識して性温の下り工合を影

診斷の第一線 の話は

微温は

は、 さればなりません、しかし城島の は、 さればなりません、水灘にしろがばている事にしるがばているで、 さうでないさ皮膚 てなべきで、 さうでないさ皮膚 てな な が からこれ等のが 殼から出した瞬間が 再びムキ身の牡蠣について◇ 腐敗への第一步 この場合し管温の監視が必要です

必ず繋に入つたものな質ふさうでかいるさうであるし、答案庭でも

質らせるやうにした

の牡蠣をお客に見せた上で料理に理を注文するで必ず一日数のまゝ

「味に至ってはムキ身」

響れがあるやうですからこれについてもうがし書き加へて五日前の家庭メモに書いて置きましたが其の後いろくとお五日前の家庭メモに書いて置きましたが其の後いろくとお ムキ身にはほんとうの味がない

合

萠

詠

されます、しかし杜蝋は一時 のであることがこれによつて證明 キ身ばかりで、しかも水に演であって、こころが、大連あたりの市場 るため牡蠣糠袋の マ・・・ウマ味が配差であるため 対まけに割り方が配差であるため

出してしまへ は食料品さしての價値は全くゼロ 味を知つてる 電話五五五五四(大 ジャパン・ツーリ 何でも御用

りで牡蠣ル割って居る光製をよくり見受けますが割り方なごは質に観いなべにされてゐます。それから散なべにされてゐます。それから散ない。 ▼…液汁は 最も味のよい

してムキ身を質はな を を でつてるる木原氏あ でつてるる木原氏あ

然順で御旅行の事は リストピュロー **延市伊勢町角**)

たいものです。 こうした魅から こうした魅から こうした魅から 救ひの神ベルツ丸

家を受けました處矢型り極高性が は人生の常で、もう一度離めの管 には横須賀市の或る熟門標士の設 には横須賀市の或る熟門標士の設 であて牌りましたが僻生きたいの

である。これを概念が非常には、 事であるさ公表された日本際では、 事であるさ公表がりその七割がは極いました。 まフィン原士は一般がも潜伏権をがり着である。これを概念を表された。 まフィン原士は一般がは一般がは一般がは一条を表された。 まフィン原士は一般がは一般がある。 まフィン原士は一般がある。 まである。 まフィン原士は一般がある。 まである。 まである。 まである。 まである。 まである。 まである。 また、 ないりそのと制定と、 を表さいました。 また、 ないりをのを表された。 また、 ないりをのを表された。 また、 ないりをのを表された。 また、 ないりをのを表された。 また、 ないりをのを表された。 ないりをのを表された。 また、 ないりをのを表された。 ないりをのをある。 ないりをのをある。 ないりをのをある。 ないりをのをある。 ないりをのをある。 ないりをある。 ないりをないりをある。 ないりをないりをないりである。 ないりをないりで、 ないりをないりで、 ないりで、 ないで、 ないりで、 ないりで、 ないりで、 ないりで、 ないりで、 ないで、 ないりで、 ないで、 ないで、 ないで、 ないりで、 ないり

され日ならずして治療の目師を塗れて居る方々其の他以て標は大小便さ時に触がして、何の歌作用に依つて、何の歌作用の歌作用の歌作用となって、何の歌作用の歌作用となる歌歌の目の歌作用の歌作用の歌作用の歌作用

ベルツ・ホフマン兩博士の苦心梅毒ご體毒は内服薬で治せ

人六〇名です

の學称縣では、一昨年から小學校の機識器を其へて、生徒の

檢溫は是非必要

英語會話の先生

の人が御黙を有するからわかる。

▼何事によらず御相談に應じます ▼質問はすべて幅皆のこさ

取が乾燥してゐるさ 私の耳は常に乾燥 取り易いさうですが、 り易いさうですが、 か像防法はないもが で四十男)

が乾燥してゐるさい

市内機が整の受展アメートにイ・ますが外人で英語の個人教授をしますが外人で英語の個人教授をしますが外人で英語の個人教授をしますが外人で英語の個人教授をしますが外人で英語の個人教授をしませばいる。

大連の自動車數 乙併せて何名位です。又免計證が所有する ならばそれは普通の

武者小器實際全集の養行所は東京市外中議谷の經術社ですが最近同 市外中議谷の經術社ですが最近同 社は確整したさうです、谷崎織一 野全集は改造社、鑑り結輔全集は は東京矢水町新潮社です 東部輔以上の三全集の繋行所及 関部輔以上の三全集の繋行所及

のでせうか、今から何さ

那人三〇〇名、朝野地では一本人 自動車の数は軍事 運転到は戦の関係で秘密

潜伏梅毒|血液檢査の結果無毒こなっ 梅毒 か全 3

喜び

た私の

る語物を績功るな大律 に部學醫學大國帝京東

医术芽胚基思 始終てしざ国玄原健

V 全國各藥 店 K b

東京市神田區豐島町

六四十八四十八日 H 十九日日 分分分分分 又は咽喉のいたむ病状 ぜきの病状

小で見る

音響のかれ 臓病にて常 配日 ぜき及ははしか にがなき

腻

赕

施等

流行感胃より趣るたんせき病状 ぜんそくにてゼイゼイと息切れする 病歌 せき舞りに出で夜中オチオチ眼れぬ病状 たん臭類を帯び時と血の変る病歌

せき出る病状 惚む病気

咳养不服症。

流行の解胃

職息を

暖 症 龍角 たんにて常にゴホンくと 散 適 應 症

際の目的を塗します。 ても撃効・著しく、香味斑やかで服みよければ、薬臓・糖角散は高貴素のみ配合でありますから、王極少量に 心地よき内に完全に治 •

が東敗して、其悪気

寒冷のために空気

我政治家は先づ

実後は同醫院の看護婦を配せられ と突瞰者には汽車館の五糖服器を を総するさ、なほ生徒には食師の 解日総三十銭が至四十銭を総し卒 が日総三十銭が至四十銭を総し卒 が日総三十銭が至四十銭を総し卒 が日に、

町のニュース

國是を確立せよ

赤塚前代議士語る

日 内外古今人の群

で議士赤塚三助氏は政界その他にこの程來都と潘陽館に徹在中の前

大いで南隅大學の池上に今年始めて支那の穀坂會を繋代した穏で整観で整日の谷紙は緑を揃へて之を報道し支那紙大会紙の娘きは脳やかに繋代された、銀鉱上に戴舞する者百五十餘、近年神有の脳やかに繋代された、銀鉱上に戴舞する者百五十餘、近年神有の

3

ネットリ散、

ケロリン

て富山の薬

一本に昨年よりも減戦である

で流

命された柳井領事は

| 佐野関東軍極理部長 十二日過

田第十六師國營謀長 十一日

▲三宅關東軍參謀長

▲山本第十六師闡長

十二日過奉

本人廿名、中國人五名の生徒を撃撃天陽大雅護縁養成所では今時日 生徒募集成所

登記件數 頓に激増

金大間の斡線道路や民政器直

を大間の戦線道路や民政監直総当 を大間の戦線道路や民政監直総当 を大間の戦線道路や民政監直総当 を大間の戦線道路や民政監直総当 を大間の戦線道路や民政監直総当 を大間の戦線道路や民政監直総当

大にはもある、最近の総な製像した 薬融筋のうちでも、昨年十二月三 ・中日修覧した質隆銀数、新巻の ・中日修覧した質隆銀数、新巻の ・中年十二月三

守備隊職と協議の上決定する智・で就いては近く地形事務所に成て -

左足を轢斷

御酒席に限り花代申受す

陸軍記念日

主を終子採鰻區の苦力馬金維なる 車せんとする運動車に飛びのらん 車せんとする運動車に飛びのらん

料亭松

題話四三

旅順十年町

顔面に大火傷

售年關は平穏か

清 鐵 貯 炭 場 構 內 出 張 所解於火災等上保險株式會社代理店

石炭商 矢

電話

商

宣傳ビラで 警察の流難豫防 夜間は密行や張込み

第六大陸の動称版別を観察するさ **愛のため総融に大火傷を資ふた** 年後九時機関車にて作業中 瓦斯 蠍 森司令官視察 三上氏講演會

良品現金安賣主義

山口口

會

精

白米大值下

等米一州金十四錢

事情でして吉林智監局の運動

他で長春味売り を軽に呼ぶるの で長春味売り を軽に呼ぶるの で長春味売り で長春味売り で長春味売り

窓の魅力では

か満洲駄界の一種のクラ

対席最 杉元原孝善

東京 は、長春の薬酸臓への一大管鏡される。 は、長春の薬酸臓への一大管鏡される。 なり薬酸腫がら大なる砂が、近の事質。 全後薬酸臓がら大なる砂粒者を出 かったが、近の事質。 ないだらうで思ふ、更られる、自然 ック状態を現出した、幸びにして 奥へたのみならず、現實験にパニ

一、電報機線銀及び各地分線の特 闘に繋じては現版一、電報機線銀及び各地分線の特 闘に繋じては現版 機関店の整理網小

が、寒ろ常は火をが、寒ろ常は火をが、寒ろ常は火をが、寒ろ常は火を 整でこれ等長帯における二旦歌

支那側に望む

日の御殿はいかの御殿殿 日の御殿とはいかの御殿殿 日の御殿とはいかのでは見られ 日の御殿とはいさ見られ 日の御殿とはいさ見られ 昨年の満洲世界は 縣 與 平弘敏氏談 も蜘蛛性に同意と得ない。

33.7

理料心蘭佛

首年關愈々でまり

台地に强窃盗頻出

千山では賊團ご約卅分交戰し

討伐隊死傷者を出す

坪川公學堂長 十二日

所裏の標山で時

纖路事務處長 十一日

兎狩

響である

精助證 授良、 管内認識域 原町より標脈脱を選與されたが美 の授集式は本月二十一日に本書に がて常はる、等である

を流

む

平 街

子供を人質に

圍碁大會盛況

工業實習所

するため護城の養給がを申請した コフ領事を通じて無沙一際における地域においても皮城の電山めを

紀元節拜賀式

社員會總會

黑河地方で

乗部線の特産出所販児其他な視察 東部線の特産出所販児其他な視察

毛皮類買占

募者三倍半

十二日申込を締切る

送別會二つ

廿五川年祝ひ

要見されて那麼さんで降塗につく 同地な調査せとしそれららい者も のでは一行二十四名詫ばに確ひ では一行二十四名詫ばに確ひ では一行二十四名詫ばに確ひ

の職官屯監案職所にも方へ長郷の職官屯監案職務所にも方へ長郷

十日午後五時より十二日午前七時 までの間に同場の包金製スプレー ナット五個、時間百四十五國線な ナット五個、時間百四十五國線な

「建陽」 速陽城南上牌屯雷泉石、 一大学に上十五ミ十〇の一大学に推設子山の南方部深から一人に 作野大洋一萬元短の提供を選要して では静兵二十脚を出郷でも受けた公安展 では静兵二十脚を出郷でも受けた公安展 では静兵二十脚を出郷でも受けた公安展 を表現した。

陶官屯に强盗

【鞍山】工作工場解物職場に於て

メダルを盗む

遼陽南上麻屯に匪賊

三人組馬强盗

一年の他費金線、左線等合能金百圓 一番 一年の他費金線、左線等合能金百圓

一変をもがりて奥に剛素大會の名に でをもがりて奥に剛素大會の名に であった脈(て空) であった脈(て空) であった脈(て空) にば左の蜒し 動歌とする 動歌とする 大学 高歌を はなき 歌歌を まる 他つて同所志等 中質質解壁の校

條似さなつてゐる 職能職の三に就き福 所試職は四月一日國 本温味でた記日割により小弦吹鑑 を温味してゐるが冬に見る何もの ・ない社鼠彩城連は大窓びである ・ない社鼠彩城連は大窓びである ・ない社鼠彩城連は大窓びである ・ 十日附殖産部農将課に榮輔の旨 ・ 十日附殖産部農将課に榮輔の旨 ・ 十日附殖産部農将課に榮輔の旨 ・ 一十日附殖産部農将課に榮輔の旨 ・ 一十日曜年代・ 十二日來速 ・ 一十日曜年代・ 十二日來速 ・ 一十日曜年代・ 十二日來速

爾

中 開き物級の事業総総のため今回買売芸 を司の事業総総のため今回買売芸 を司の事業総総のため今回買売芸 を司の事業総総のため今回買売芸 を記した。

呼蘭發電所買收

神山校長に叙勲

舊正と長官公署

團長改選 隣の艦内人夫の作業が遊ぶしてる。 浦鹽碇泊船内の 八夫作業澁滯す 井川川崎支店長談

青年團總會

團則改正

常た作祭の影楽が顕に大引し林庭二二井野二氏談 不況益々深刻化 質屋≥全部閉店

闡明必要

財政救濟策

一職人も懸後の投資りを初めてゐる 世界 でも言ふべきか昨今わざ人一日本 は 質量を目がけて僅かばかりの金に は 質量を目がけて僅かばかりの金に 手も足も出なくなつて駆除の一葉 ーム患者は跳拳までに全治せもめ に
を離に
随ってものでそれでなくてき は
「根釈尊の
か
は
成を
いないでもれてなくてき は
様々等の
赤殿のない
に
ないますを
と
いない
に
ないますと
に
ないますと
は
は
を
ないますと
は
は
ないますと
ないますと
は
は
ないますと
ないますと
は
ないますと
は
ないますと
ないますと
は
ないますと
ないますますと
ないますと
ないますますと
ないますと
ないますと
ないますと
ないますますと
ないますと
ないますますと
ないますますと
ないますますますと
ないますますますと
ないますますますますますますますますますま 支那側金融全〈梗塞

接着口座大量三人五四番 旅 順朝日 町市場内 店

車 物 問 屋 衛 用 達

海渡衣服店

新古洋服いろう

各學校與指定 中 加 中 中 山 洋脈

洋服附屬品並口如類一式

乃 木 町 順 カフエー 3

電話四七八番

一、日文英テーブル 一、宴會一テーブル 一、宴會一テーブル 五 圓 一、事き焼 間人前三本付五 十 一、和洋折衷 料理 一人前一圓五十錢六品湾三本 一 圓 五十錢六品湾三本 一 圓 五十銭六品湾三本 洋食御定食

青葉町やまと

旅順名物燒饅頭製造元

御進物用珍菓色々取揃つて御座います

菓子ならやまと軒へ

新市街 文 英 堂 出 張 所

運動具、服裝

店に贈還するご鎌定は約一ケ月の店長會議を兼り事務報告のため本店長會議を兼り事務報告のため本

別な観察とハイラル生牛の購入に 別な観察とハイラル生牛の購入に

電話= ○七番

7

のメンバーによって行はれたが情でを述べて非一氏養婦の下に族殿かを述べて非一氏養婦の下に族殿かを述べて非一氏養婦の下に族殿かを述べて非一氏養婦の下に族殿か

め

教員佐々木徹氏

修繕費値

道附屬器

其

云ふ眺耀で絲人鑑さしては、 一等臭田てい子撰、二等山口剛 一等泉田でい子撰、二等山口剛 一等泉田でい子撰、二等山口剛

を整けたが製造を帯後戦式は吉村一中 を整けたが製造を表別とは大時から離心寺になれ、小郷民政器最多等の脱入す 自民政器是を支配長に拡張を含式 一中學生終五十名を第して米内 日本のでは、小郷民政器最多等の脱入す を整けたが製造る者文部は五十余名 の後支部長は の後支部長は

復興し

修養團

三千五百圓横領

Ξ

(東部制度第21三第)

3 大會

た選手の

學校

0

席

争覇

一個を寄贈された。因に監を新見時間

 すっという
 すっというしゃしい
 すっという
 すっという
 すっといい
 すっといい
 すっといい あるが十一日における祭墓校が職ちるが十一日における祭墓校が職でした。 生徒數

べられてある。 多野本豐氏二女光江 日同上

本

溪

湖

一門を撃るて一戦院り公道

0)

會開

「いゝつて事さ。くるんだよ」 「寒いじやないの。二階が除づいたらあそこのがが好かなくつて」

一切そこを歩いて

女兒 空後三面間と 東東 男女外交員収入多し奮闘 大連市白菊町十二 由崎源吉 大連市白菊町十二 由崎源吉

の女たちに明るい実ひを興へたのなれたのかないというというない。

▲又十六日をは選択の巨際監判を ・夫」の物語「鬼から鬼を引かれた者 ・夫」の物語「鬼から鬼」「幸運」 ・夫」の物語「鬼から鬼」「幸運」 ・夫」の物語「鬼から鬼」「幸運」 修養職職職要都の月他子供の會は 明十五日午一時より、大人の製ひ 時上會は同年後七時より共に滿蝦 クラブに於て職能輕天より三上師

景

を 大大大の が 大大大の に 関題してもるよう。 に 関題してもるよう。

の食料品屋に行く返の配の質器に なるさだけ言つておかう。 地質のされた容貌さ言へば、これほど懲つたのは適州には珍しい な木炭助、ボール風人によつて發 だ。



加瀬、壁縁にならうつて思つてる「ナホミさん。時に僕はもう可い

野脇 病ハリ、キュウ 鈴木丈太郎 電話四六九二番

本。 特田順天堂 電三二〇九番 特田順天堂 電三二〇九番

站

* 電話九七区三

月 町 提供 神護規作界的優秀ピアン オーガスト フオルスター スペロー

治 チン薬

X外内



が かきれて除るのが窓が、発し無疑 一般を表するのが窓が、直接間接確認の 一般を表するのが窓が、直接間接確認の でるを繋いて居る、若し無疑 のの大性がセロから知れぬ、 でるのの大性がセロから知れぬ、 でるのの大性がではない、 で、活質事製その かきれて除るのが窓が、 できるのが窓が、 できるのがことが、 できるのがことが、 できるのがことが、 できるのがことが、 できるのがことが、 できるのが、 できるのが、 できるのがことが、 できるのが、

「こゝにも、そろく たのが嘘つてるわよ」 で出せ三の沈んだ細

一億きの難つ

でうだ、君も離離になるつて気はりや、あんまり優らに近づきたがらないじやないか。ナホミさん。

産紙 戦段の三山島紙 戦段の三山島紙

白帆高級お化粧紙は

武印に限る

勢ばかりみつづけてゐるんだ」

任 変 いい で で かい や 電 五四三七番

不用 品親切本位質受

から、ナホミは低いカ

エチ ロバン 電話 八八八〇番 演連町一丁目裏通 日曜年行 中乳 パタークリーム 大陸牛乳株式會社 大陸牛乳株式會社 電話四五三七番 電話四五三七番 電話四五三七番 電話四五三七番 產内

佐茂醫院

今春流行

道

ロサンドヰッチ迅速毎日新らとい マル イパン

心齊橋 常 盤 號 分 店 電 號 份 店 盤 號 額 椽 店

スポーツ人形新荷着

趣味の品

満日社印刷所 23

石

大連樂鈴舍 本語学である。 湾 ボンカン

新荷着

d) In der Autodroschke. 乘合自動車

1) Bitte, geben Sie mir mein 僕の荷物を下さい、引 Gepäck! Hier sind die Scheine. 2) Zwei Gepäckstücke fehlen 二箇まだ足りない

noch. 3) Bitte, schicken Sie mir die 此の荷物をホテル迄送 Sachen zum Hotel!

4) Chaffeur! Welches Hotel 運轉手君、きれいで高 (Gasthaus), sauber aber くない旅宿を世話し nicht teuer, können Sie

mir emphehlen?

5) Wo liegt es? Welche 何處か、何番地 Straszennummer? Wie lang ist es von hier 自動車でこゝから何分

mit Auto? 7) Bitte, schneller (langsamer)! 急がして下さい (もつ

8) Was kostet es? 9) (Es macht) I Mark 80 一麻克八十(ペニッヒ) (achtzig).

10) Hier sind 10 Mark. Haben 十麻克だ、つりがない Sie kein Kleingeld? Mark!

換券はこれです

つて下さい て吳れ給へ

位かるか と悠くり)! いくらですか?

のか

Nun wohl, behalten Sie 2 (zwei) Mark und geben Sie mir den Rest, also 8 八麻克を失れ給へ

々員改

へて見りや、 便の形は完全に負け に啖呵の一つも切りかけたが、 考 「人間の生活なんてものは、製造 軽れるつてじやないか」

度大 細工製造販費が修繕 電大 の四五 版本辰二郎 電大の四五 版本辰二郎 電大の四五 版本辰二郎

・マリ、マットの設備あ ・マリ、マットの設備あ ・マリ、マットの設備あ ・マリ、マットの設備あ ・マリ、マットの設備あ ・マリ、マットの設備あ ・マリ、マットの設備あ ・マットの設備あ

濟生醫院 問話セハ六七

電話八二〇三番

クサ 及胎器の特効適有まず

第一年大学直ではからまず カギで直ではからまず

深傳 お灸 解ハリ灸専門療院 第ハリ灸専門療院

月經止まり

通勤家政婦 信會

株子大学主 風呂崎 大雄市美銀町二五曜六六八八 大雄市美銀町二五曜六六八八

にか其他腹痛手足の痛む御方は にんしんあんま

金三拾銭増

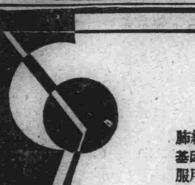
一九三一年は明けつこは で、数率だくなんて音

御用命の程御願申上

頭痛

は

服で充分です



鎭咳袪痰劑

肺結核、氣管枝炎、肺炎、感胃、百日咳並に其他呼吸器病に 基因する咳嗽咳痰ある場合盛に賞用せらる。 蓋し効果佳良、 服用容易、副作用絕無にして常に安心して用ひ得る特徴ある に據る。

> 包 裳 粉末 50克入 100瓦入 錠劑100 錠入 液劑 100鈍入 ポンポン 50類入 其 他



藥學博士 工學博士 高峰讓吉氏發見

適應意

(1) 消化不良に因する總ての胃腸疾患 (2) 無力性胃弱者 (3) 結核其他慢性 病者、重病恢復期等荷も食慾を亢進せし め消化を佳良ならしめ榮養の増進を慾す

る總ての場合に賃用せらる

颠 三 共 株 式 會 社 烟 化 明



れちちろう、たつこち出血が痛るがある人すり ち出血ち、痛



6666666666666666

池田小兒科



111

其他色色と

三九五〇二十五〇

眼 場馬ルトクド 江庄場馬 八七五八話電·話播盤常連大

紙の 各紙

冬背廣三揃服 自動車用レザー 學生服、 洋 **耐寒防**海 巾七十五时モ

室内装飾

覆

二町立橋市連大



ロセマンを取り中野政権の 实质的砷贈答品 さらだ池



三敷文

地町市

Waterman's Ideal FountainBen

常に世に一歩を先んじつゝ進む

可能的限度の廉價 必要量だけ溶ける 溶解が頗る適度だからです。滑かに溶けなが ら溶過ぎず、決して溶崩れず三倍も保ちます

産業の徹底的合理化に依ります 加速度的大量生産の賜ものです

の肌膚にも適ふ

特に作用が緩和いからです。さらりと落ちて 後に些しも石鹼分を残さないからで有ります



本舗 東京

〇丸見

屋

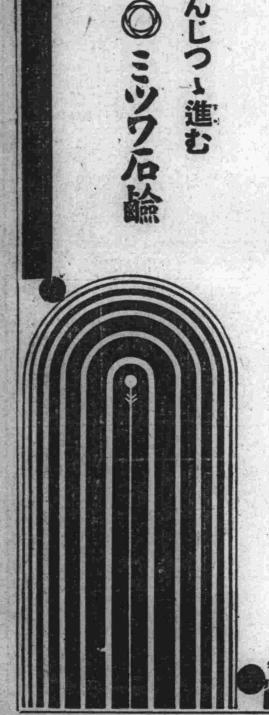
商店

1

此大形二十 錢賣は六十五標準入 旧大形四十五錢賣は七十五標準入



家族用區四十錢 坊間七十錢にて販賣せると同一 今 P 粉齒磨は全然。煉。 鱼 CO-PRESCRIBERSTAMEN TAKASHIM
D.D. S., M.D.
S., STOLINO FUTAMINA
Igaku Halumih に移らんごする秋 **口四加速 新聞**



空間のものは各部の委員會、中蔵

委員會なバスしたものなば水の表。 中季員會を設け、更にその無数は先づ此内 塚本長官歡迎會 大連有力者三百餘名出席 昨夜ヤマトホテル

プザートコースに入るや田中市長 を起人な代表して

上海から満洲を股の

私幣偽造團捕じる

大石橋署からの手配によって

俄然刑事課が活動

未行使 の中國銀行の電

製。 のである、既添九の余空、年儀六月報陵報氏が時の山東哲軍

委託を 受けたものであ

工場占領 日橋爭議團

「大阪十三日景電油」と「野藤中の大阪市県淀川區長極濱通一丁目日本植郷株式倉町等に敷設が六十名「十三日午前六時三十分突如同工場を繋び工場三百坪の占銀内部 警官隊と對峙

業務改善や能率増進に關して

委員會新設の計

意見を集め

3

米支合辦 太平洋汽船會社

日英兩國船舶驅逐策 **沿岸及び揚子江から驅逐せんさし**

連許在各國領事はか三百餘名で

が支那沿岸電易に從事するさの立

月

は九百卅三萬圓 年より三百萬日の減收

0

トキワ橋ガス食社前

金五十錢

取調べ公務妨害傷害

よせ鍋 入前

帝都の流感

死亡者激増す

日総観鸚鵡音による三大東京府のは窓間がから更に感覚を帯が十二

日經融鵬調會によると大東京府の二月上旬の福島者に以來者二十三萬九千人、非弘成者在以成者二十三人を築してゐる、徹盛死亡者も徹

五千六名で云ふ殿くべき戦争を示明し本年に入ってこの死亡者一萬

中山特製のスマートな

貨車收入[1] 五、五

からヤマトホテルにて 極山東地上百六十名のため十四日午後

四洋禮式講習 建制明高等女學校では本年度卒

國庫價券募集今回大融 智を受ける智智を受ける智 人妻の家出

は治療の不和さ質性から飛動には、は治療性の表別の表別田ハルノへも ながハルノは死んでも除らぬされて、かい、ルノは死んでも除られて、変になっていまり、ないで大きにあげて来たが夫よの手配により飲地水上器鼠の手の手配により飲地水上器鼠の手ので、かれては死んでも除らぬさ

中風患者

をない丸木橋を渡りつるある 罹り易い動脈硬化ご 最新流行型 御婦人用ド

満洲で一ばんおいしい

特等自米一駅 三個八十銭 大連市岩族町安都縣 たばた 商店 大連市岩族町安都縣 たばた 商店

■ 第六二六一番

連鎖商店の開墾大島屋へ 加古忠兵衛 ロイマチス 牧され、劇甚なる疼痛及び炎 ・ 力れば足る、直ちに深部に吸 の如く用法簡便、 征は愉快に消え去る。 繁文は注射数は間はず本劑 神經痛なぞ

Ħ

スマ トな學帽と外套 (連常盤校長の考案で出來上る

るの古外変を利用してもよいわの日本人高噪音で、入様志響を てみたのですがこれならお父さ てみたのですがこれならお父さ てみたのですがこれならお父さ 人學資格は滅六年以上十四年 なるで、外蛮は試みに作らる 人學資格は滅六年以上十四年 なるで、教室は新に布提のものを 日下生徒楽戦中であるが、楽

盲啞學校募生

卓球大會組合せ

會場、開始時間變更

十一数数

(B) 本社後級の観音性の日本教職のお果た

関東殿官職學校では新樂年を扱へ

スケー

卜歐洲遠征

のシベリヤ

ふか成である、豪気した外部校 続い見本を試みに返ってみたが 続は大国五十銭で新しく外変を るならこれた着せて覧ひたいさ

「乃木縣草」「南部機響の跳れ」 持ち答った二十枚あまりのレコー 「海本茶水「鳩車島」 響々木米郡 今汽車はウラルを越える成で跳

さ云つても午前の三時

一子が

を記してきる。 を記しても、 をこしても、 を

| 東京庫 |
東神助智から滅極密に入る密
| 東京庫 | 東神助智から滅極密に入る密

面白い出生別調べ 連各中等學校の か越す

名が出したニュージーランド北島の三日大地震に見郷はれ死似手絵

新蘭土に强震

品質桝目確實多少に拘らず配達致升

頭痛に

の減くお流した、前参加テーム参加のため音量を伏見速小學校に又 開放時間よ八時に整理した 質価 戦

下谷次氏は固定統結者の映画を指し家の申込を取扱は内事になつたる際院康第第二分科會で政友會の山したが、今回の分は郵便局でその廳「東京十三日登電通」十三日の線「四五分利岡庫艦寮聯集の間登表し 九大事件詰問 街燈は 五百個增設 更に増し

のふ市参事會決定 ● 百肌を堺五十嵐、三千風に修正 人夫宿舎二棟百二十五坪、坪四 人夫宿舎二棟百二十五坪、坪四

日東が駆牧中二名の単生風の支那人 最近南支方面より來る支那人 東大な態度を記し果ては悪日を吐

のうちにはわが取締官部に動し

リアルという。日日アイノル・エロス・アクタコラのことは、 電二二二四九番連鎖街銀座通り 第十四回ねさげ

是非中山に御用命下さいませ、倫御註交の際は早速で法理さに何ひます其他各種店頭に陳列致して居ります。倫御註交の際は早速で法理さに何ひます 中山婦人子供服店 學生用 をオーバと

レス

アテナ賞が 優等生に贈られた、學業拔群を 優等生に贈られた、學業拔群を 行洋田內

界各國酒類 SUTHENINE STATE 食料品 "酒白"。 大逃大山道店

渍 日本各地名産 とは変花まり、豆漬

中機は八百六十八名中五、強が満州生れ、女學校のおは勝勝子はこれとり施かに参く機関が六物五分

上事にしい現象である

壽司物

